

CREATE NEW VALUE

NIKKI-TSUSHO, Inc.
COMPANY PROFILE

新しい価値を
創造する



日輝通商株式会社
<https://www.nikki-tsusho.co.jp>

創造

「新しい価値」を生み出す創造企業

全世界で「環境問題」に取り組むことがスタンダードになり、企業経営においても「環境」というテーマが必要とされています。

当社は、国内で廃棄されている様々な商品や材料に注目し、『新しい価値』ある商品づくりを目指しています。

多くの人に不要と廃棄されているものを、リサイクル・リユース・新商品化し、必要とされている人へ。

私たちは、幅広い分野で『新しい価値』を生み出します。

グローバル社会に「挑戦」するソリューション企業

今、世界の経済状況はめまぐるしく変化し、企業経営のグローバル化が必要不可欠と言われています。

しかし、文化・伝統の相違やビジネス慣行の相違など、諸外国とのビジネスは、大変難しい問題を抱えています。

当社は、日本国内と海外、双方の取引により培った経験と実績のもと、世界を視野に入れたビジネス展開を目指します。

グローバル社会に必要とされるソリューション企業として『挑戦』いたします。

挑戦



コンパウンド
成型

古コンベヤ
ベルト
の輸出

木質ペレット
の輸入

パレット、
バルクコンテナ
の販売

プラスチック
原料の販売



日用雑貨品
の輸出

多様なニーズに応える事業体制。

会社概要

商号	日輝通商株式会社
本社所在地	兵庫県神戸市中央区海岸通2丁目2番3号 サンエービル4階
設立	平成16年9月7日
資本金	10,000,000円
役員	代表取締役 永渕 裕一
事業内容	プラスチックの原料の加工、コンベヤベルトの仕入・販売、パレットの仕入・販売、バルクコンテナの仕入・販売、木質ペレットの販売
取引先銀行	三井住友銀行(神戸営業部)、阿波銀行(神戸支店)、りそな銀行(神戸支店)、商工組合中央金庫(神戸支店)

沿革

平成16年 9月	日輝通商有限会社を兵庫県神戸市に設立
平成17年 8月	福岡営業所(福岡県福岡市)を開設
平成18年 2月	苫小牧営業所・工場(北海道苫小牧市)を開設 プラスチックの圧縮・梱包を開始
平成19年12月	資本金1000万に増資。 社名を『日輝通商株式会社』に商号変更
平成20年 6月	太田営業所・倉庫(群馬県太田市)を開設
平成22年 6月	苫小牧営業所・工場を移転。産業廃棄物処分業許可の取得 プラスチックの圧縮・梱包、破碎・溶融を開始
平成22年 8月	全営業所において、古物商許可の取得
平成22年10月	本社にて、ISO9001:2008認証取得
平成23年 4月	太田営業所を太田市大原町に移転(現在に至る)するとともに太田工場開設 粉碎機、圧縮機を設置
平成23年11月	本社を神戸市中央区海岸通へ移転(現在に至る)
平成25年 5月	名古屋工場(海部郡飛島村)を開設 廃プラスチックの再生ペレット製造を開始
平成27年 3月	苫小牧工場を、苫小牧市北栄町に移転 ペレタイザー、破碎機、粉碎機、圧縮機、分析器具を設置
平成27年10月	福岡営業所を福岡市博多区に移転(現在に至る)
平成29年 9月	苫小牧工場を苫小牧市柏原町に移転(現在に至る)
令和元年 7月	太田工場に、大型プラスチック専用の破碎・粉碎機を設置

認証

1. ISO9001:2008 登録証番号 Q504210
2. 産業廃棄物処分業許可証 許可番号第00120154936号
3. 古物商許可証 第631131000026号
4. 金属くず商許可証 第1131000002号

プラスチック事業

不要なプラスチックは廃棄処分が当たり前、
今日のような資源リサイクルへの気運がなかった創業当時から、
海外輸出を基軸とした独自のリサイクルルートを構築し大きな躍進を遂げ、
全国の取引先様より高い評価を頂いてきました。

買取 加工 販売 を全て自社で行うワンストップ体制。

原料

フィルム・パレット・成形品など

フィルム・パレット・成形品などが原料として使用されます。

当社では、原料となるパレットや圧縮・粉碎されたプラスチック類※の買取を行っており、物流会社様、食品会社様、各種製造業者様など、全国で約500社の企業様にお取引いただいております。

※各種プラスチック、フィルムやペットボトルは、原則的に排出元様の方で圧縮・粉碎が必要です。



加工

圧縮・粉碎・ペレット

圧縮、粉碎、ペレットと用途・目的に応じた加工を行っています。

当社は、自社内での一貫作業なので「入荷時の材質確認から加工後の検品まで」フレキシブルな対応が可能です。

販売・輸出

加工された原料は国内、海外取引先向けに販売します。また、再生ペレットについては安定品質を保証する各種試験を実施しております。

輸出コンテナの積み込み作業も全工場で作業可能で、またコンテナ単位での買取にも全国対応しております。



未来を見据えた「挑戦を続ける事業」を目指して。

リサイクル・リユース商品販売

当社では、『再利用できるものは再利用する』事を推奨しています。

環境問題を考えた時『再利用する』事が最も大切な取組と考えています。

またコスト面にも優れ、リピートされるお客様が殆どです。

特に人気の高いパレットやバルクコンテナなどに力を入れております。

リサイクル&リユースパレット

当社取り扱いのリサイクルパレットは、再生プラスチック材料を100%使用した資源循環型パレット(エコマーク認定商品・第06118059号)です。バージン原料のプラスチックパレットや木製パレットに比べると、価格も安く、かつ同等の強度を保っています。

使用されたパレットを再度パレットとして利用するのがリユースパレットです。新品のパレットよりもコストを抑えられるため、多くのお客様にご利用いただいております。

なお、商品の使用後および破損した物は、当社が無償にて引き取り、再生原料として利用させて頂きますので、廃棄物としての処理費用は不要です(運賃はお客様負担となります)。



バルクコンテナ (IBCコンテナ)

優れた衝撃強度・耐薬品性を持つ、中古バルクコンテナを販売しています。苛性ソーダなどの化学薬品、液肥などを安全かつ低コストで輸送できる他、用水・排水の貯留、廃材の一時保管といった様々な用途にお使いいただけます。

バルクコンテナのリユース事例

- ・冷却水の貯留タンクとして
- ・製品や破材などの容器として
- ・中和剤や洗浄剤の容器として
- ・水処理過程で発生する汚泥やスカムの受け皿として
- ・有価物や廃棄物を入れる容器として
- ・農業用水のため水として



ゴムマット

高炉メーカーやセメント工場で使用されたコンベヤベルトをゴムマットとして再利用します。

主な用途は、トラックや倉庫の床面に敷き、重量物のクッション材や機械の振動を和らげる目的で利用されております。また近年では山道や斜面に埋め込み、雨水を斜面ではなく山間方向に流す目的での利用が増えております。

幅や長さは使用の目的に合わせお好みのサイズに切断いたします。



ゴムマットのリユース事例

- ・農作業用マットとして（畑などの通路、仕切り用に）
- ・酪農用マットとして（牛舎の断熱・保温、通路用に）
- ・大型資材の仮置き、摩擦傷の防止用として
- ・山道の水切りゴムとして
- ・工事現場の仮設通路として
- ・駐車場のオートマットとして

古コンベヤベルト

日本国内では、コンベヤベルトのリサイクルが難しく、これを産業廃棄物として処分する場合、

企業様には大変な労力（裁断作業）と経費が必要です。

一方で海外では、リサイクル・リユースとも大きな需要があります。

当社において、古コンベヤベルトの輸出は長年の海外向け基幹事業であり、多数の実績がございます。

古コンベヤベルトの買取から輸出までの流れ

01 買取

工場設備のベルト交換などで不要になった、廃棄コンベヤベルトの買取を行っています。

買取について

- ・スチールベルトの買取も可能です。
- ・荷姿はロール状でお願いします。
- ・ベルトドラムは無くても構いません。

買取品



スチールベルト



ハンプベルト



ベルト全景

02 工場から積出し

クレーン及びリフトでトレーラに載せます。

計量後、保税ヤードに持込みます。



クレーン・リフトを利用しトレーラへ積込み

03 保税ヤード ・通関検査

保税地域で税関など各検査機関による商品検査が行なわれます。

各検査機関の承認を得たのち、インボイスなどの書類を発行し、輸出の手続きを行ないます。



古コンベヤベルト入荷状況



保税ヤード保管状況



INVOICE

04 積込み 状況

貨物船を手配し本船に積込みます。荷崩れ防止の為ハッチ内でベルトの固定（ラッシング）を行ないます。

499船（2000m²）で約150本重量で820tの積込みが可能です。



コンテナによる出荷



貨物船による出荷



船内の貨物状況

海の向こうに、無限の可能性を求めて。

木質ペレット

日本ではバイオマス発電によって発生した電力は、FIT(固定価格買取制度)の対象となっており、

今後導入が加速すると確実視されています。

当社では、長期的な安定需給を視野に、ベトナムからバイオマス発電の燃料の一つである

木質ペレットを輸入し、国内で販売する取り組みに着手しています。

加工

ベトナムの製造工場では、森の育成を目的にした間伐（間引き伐採）やおがくずなどの製材副産物を圧縮成型し、小粒の固形燃料「木質ペレット」へと加工します。



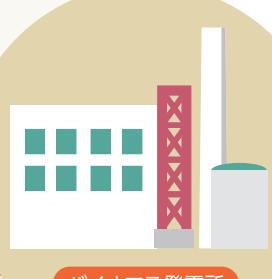
輸入

今までの実績から築き上げた当社の海外ネットワークにより、「木質ペレット」をベトナムから日本へ輸入します。

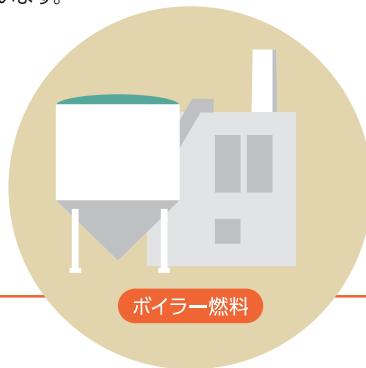


販売

輸入された「木質ペレット」は、再生可能エネルギーのひとつとして注目されているバイオマス発電やボイラーなどの燃料として国内で販売しています。



バイオマス発電所



ボイラー燃料



木質ペレット物性表

営業拠点のご紹介

国内4拠点の営業スタッフが 迅速対応

当社は、日本国内4箇所の拠点から全国的に営業展開しています。どんな事態にも迅速対応できる、きめ細かなサポート体制はもちろん、地元に密着した小回りの効く営業活動が、お客様の高評価と強い信頼関係を生んでいます。



神戸本社

〒650-0024
兵庫県神戸市中央区海岸通2-2-3
サンエービル4F
TEL: 078-326-7081
FAX: 078-326-7088



苫小牧工場

〒059-1362
北海道苫小牧市柏原6番地147号
TEL: 0144-55-8163
FAX: 0144-55-8164



太田工場

〒379-2304
群馬県太田市大原町1179-1
TEL: 0277-79-0230
FAX: 0277-79-0231



名古屋工場

〒490-1443
愛知県海部郡飛島村大字新政成
字戌之切926-1
TEL: 0567-55-8231
FAX: 0567-55-0700



日輝通商株式会社

<https://www.nikki-tsusho.co.jp>

2020.11